

【プロジェクトE主な活動内容①】

【木質バイオマス発電事業】

■ 木質バイオマス燃料調達協議

- ✓ 4～11月 燃料調達協議
- ✓ 11月 燃料安定調達協定書を締結

■ 木質バイオマス発電事業化・排熱活用検討

- ✓ 4～11月 燃料調達可能な範囲での設備仕様、事業性検討
- ✓ 4～3月 排熱活用先行事例ヒアリング、バイオマスメーカーほかとの打合せ

■ FIT申請（固定価格買取制度）対応

- ✓ 4～3月 FIT申請手続きほか打合せ、行政との協議
- ✓ 11月 FIT申請実施

【太陽光発電事業】

■ 太陽光発電事業化検討

- ✓ 10～3月 太陽光発電設備設置場所、仕様ほか検討

【企業誘致活動】

- ✓ 4～3月 エネルギー事業者との協議、現場視察対応



【プロジェクトE主な活動内容②】

【木質バイオマス発電事業】

燃料調達において、遠方からの燃料調達に頼らない地産地消を志向し、燃料調達の協議ならびに燃料調達可能量に応じた設備仕様への見直しなど、計画の具現化に向けた検討を進めた。

■ 木質バイオマス発電設備仕様（検討中）

仕様：木質ガス発電
発電出力：450kW
敷地面積：約15,000㎡
必要燃料：約5,000トン/年

■ FIT申請（固定価格買取制度）

2020/11末に申請済み

■ 今後のスケジュール（予定）

2023年度運転開始

■ 来年度の方針

2021年度に事業化決定を行い、詳細設計ならびに各種法令関係の申請手続きを進める。また、木質ガス発電からの未利用エネルギー（排熱・排ガス）を活用した新たなビジネスモデルの実現に向けた検討を行い、プロジェクトAと協働して企業誘致活動を行う。



【太陽光発電事業】

発電所の跡地活用において、導線的に有効活用が難しいスペースや遊休エリアを活用し、太陽光発電施設の具現化に向けた検討を進めた。

■ 太陽光発電設備仕様（検討中）

仕様：太陽光パネル発電
発電出力：1,500kW程度
敷地面積：約20,000㎡

■ FIT申請（固定価格買取制度）

申請に向け準備中

■ 今後のスケジュール（予定）

2022年度運転開始

■ 来年度の方針

2021年度に事業化決定を行い、詳細設計ならびに各種法令関係の申請手続きを進める。また、FIT活用による発電事業を計画しているが、オフグリッドでの電力供給について優位性が認められる場合には、随時検討する。

